

14 火災による死傷者

【関連章第5章】

事例2 「マルチタップから出火し、死者が発生した火災」

出火時分 9月 2時ごろ

用途等 住宅 防火造2/0 延100㎡

被害状況 建物半焼1棟、ぼや1棟 計2棟47㎡等焼損 死者1人

概要

この火災は、住宅の2階居室内から出火したものです。

出火原因は、居室内の4口テーブルタップに差し込まれていたマルチタップ内のトラッキング現象により、出火したものです。

近隣住民は就寝中に何かの警報音が聞こえたため外に出ると、火元建物の2階の窓に火を発見したため、同居人に知らせて119番通報を依頼し、火元建物の玄関等を叩いて居住者に火災を知らせました。

初期消火は、発見者が自宅の水道ホースを使用し、初期消火を行いましたが、消火に至らず避難しました。

居住者2名のうち1名は自力で避難し、もう1名は2階の廊下から消防隊により救助されましたが、死亡が確認されました。

教訓等

この火災は、居室内の4口テーブルタップに差し込まれていたマルチタップ内のトラッキング現象により、出火したものです。出火箇所付近には、衣類等の可燃物が置かれていたため、出火時の火が燃え移り延焼拡大する要因となりました。

トラッキング現象による火災は、長期間コンセントに差し込んだプラグの差し刃間や内部の通電箇所に着した綿埃等が、湿気を帯びて微小なスパークの繰り返しにより差し込みプラグの絶縁が破壊され、やがて差し刃間等に電気回路が形成され出火する現象をいいます。

トラッキング現象は機器の電源が入っていなくても、プラグが差し込まれている状態であれば発生します。トラッキング現象を防ぐためにも、機器の使用時以外はプラグをコンセントから抜き、長期間差したままのプラグ等は定期的な点検と清掃を実施しましょう。



写真 14-3 居室内の状況



写真 14-4 テーブルタップの状況



写真 14-5 マルチタップの状況